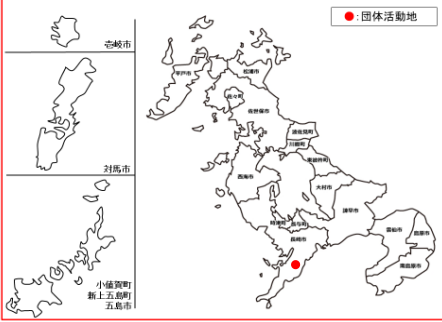




森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	放置竹林拡大防止JPT	【取組の概要及び活動期間(令和4年度から令和6年度)】				
団体住所	長崎市	<p>当地区は個人消費の筍の掘り取りだけが行われていた竹林で、管理作業は少なくとも20年以上行われてない。</p> <p>代表の父名義の土地であるが、昔ながらの土地でそれなりの広さがある為、土地境界線が曖昧になっている。</p> <p>それに加え近年、猪による被害が増えており筍の数は激減している。</p> <p>放置竹林は動物の通り道、隠れ場所になり、管理された竹林と比べて保水力も弱く地滑り等の災害の原因ともなり得る。</p> <p>この活動を通して竹林整備の技術向上、技術の保存、継承を行うことで、全国的な放置竹林問題の解決に向けて、継続的に竹林管理を行えるモデルケース作りとなることを願っている。</p> <p>また、筍の掘り取り・出荷や伐採した竹を用いてポース竹炭の生産・販売を行うことで、放置竹林を維持管理できる費用を捻出し、継続可能な活動にしていく。</p> <p>古い竹を中心に720本を伐採し、竹林内に光が入るようにしていく。</p> <p>伐採後の竹は、竹林内に集積する。</p>				
活動区域	長崎市鹿尾町					
構成員数	9名					
						
	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ (ha)	森林機能 強化タイプ (m)	関係人口創 出・維持タイ プ (回)	資機材購入
	里山林保全 (ha)	侵入竹除去 竹林整備(ha)				
令和4年度		0.6				チェーンソー
活動状況(写真)						
令和5年度		0.6				チェーンソー
活動状況(写真)						
令和6年度		0.6				チェーンソー
活動状況(写真)	